

安全衛生方針

《安全衛生の理念》

日田キャノンマテリアル（株）は、企業活動に安全と健康の確保は不可欠なものである事を認識し、安全衛生活動を経営の最優先課題として捉え、継続的な安全で働きやすい職場環境の形成に努める。

《基本方針》

- 安全衛生に係るコンプライアンスの遵守
安全衛生関係法令および社内規程・規則類を遵守する。
- 安全衛生水準の向上
労働安全衛生マネジメントシステムを適切に運用して継続的な安全衛生水準の向上を全員参加で目指す。
- 安全衛生活動の展開
従業員との協議と協力の下、職場における危険性及び有害性の事前評価によるリスク低減と残留リスクの管理を徹底し、労働災害の未然防止を図る。
- 安全衛生教育
全ての従業員に対し、安全衛生確保に必要なかつ十分な教育・訓練を実施する。
- 快適職場の形成
心と身体の健康維持増進を図り、快適な職場の形成を目指す。

《重点管理項目》

- OSHMSの運用の定着と適格認定取得
- 潜在リスクの抽出と改善、残留リスクの管理
- 安全意識の向上による安全作業（危険予知、指差し呼称等）の定着
- 遵法管理体制の構築と運用の定着
- 心身の健康管理に対する支援活動の推進
- 飲酒運転根絶の継続と若年社員を中心とした交通事故防止活動の実施

2014年7月1日

代表取締役社長
(総括安全衛生管理者)

海丸原 国夫